

令和5年 第11回 武豊町教育委員会 会議録

開催日 令和5年12月7日(木)

場 所 武豊町役場 全員協議会室

教 育 長 榊原 寛二

教育長職務代理者 堤田 綾子

委 員 小藤 省吾

員 浅野俊太郎

委 員 鋤柄佐千子

出席職員の氏名

教 育 部 長 近藤 昭子

生涯学習課長 伊藤誠一郎

町民会館事務長 藤井 信介

中央公民館長 内田 大介

町民会館事務長補佐 栗田 宗広

給食センター所長 青木 隆

学校教育指導主事 神谷 俊輔

学 校 教 育 課 長 森田 光一

ス ポ ー ツ 課 長 佐伯 広行

歴史民俗資料館長 山下 恵広

生涯学習課課長補佐 神谷 芳美

スポーツ課課長補佐 石川 恭太

学校教育課課長補佐 藤井 千絵

学校教育指導主事 小田島 健

：欠席者

1. 開会 午後1時30 分

2. 開会宣言並びに第10回定例会 会議録の承認

(教育長) 出席委員3名を確認し、会議の成立及び第11回定例会の開会を宣言します。

(学校教育課長) 次に前回の会議録のご承認をお願いします。会議録につきましては事前にお渡ししておりますので、すでにご確認いただいていると思います。この会議録について、ご意見、ご質問等あればお願いします。

《意見なし》

(学校教育課長) 特にご意見等もないようですので、前回の会議録は承認とします。会議録への署名は、この会議が終わりましたら、担当がお願いに行きますので、よろしくお願いします。

(学校教育課長) それでは教育長報告をお願いします。

3. 教育長報告

- 11月 9日(木) ・町定例教育委員会
・教育委員と校長との人事面談
- 11月10日(金) ・町教育懇談会
- 11月14日(火) ・制服改定委員会
- 11月16日(木) ・福寿大学閉校式
・町教育支援委員会
・地域クラブ活動準備委員会

- 11月17日（金） ・ 定例校長教委管理職会議
・ 教育課程研究会
- 11月19日（日） ・ たけとよスポーツ Day
- 11月20日（月） ・ 表敬訪問 空手
JKJ0 中部地区代表選抜大会（令和5年1月開催）
小学6年男子 43kg 未満 優勝
中学生1名（全国大会出場予定）
- 11月26日（日） ・ 愛知県文化協会知多郡芸能大会
- 12月 2日（土） ・ 愛知県市町村対抗駅伝競走大会
町村の部 第6位
- 12月 6日（水） ・ 表敬訪問 ダンス
OKB ダンスコンテスト
【キッズクラス】小学3年生以下 3位
小学生1名
- 12月 7日（木） ・ 第1回地域クラブ活動推進事業説明会
・ 町定例教育委員会

（学校教育課長） 議事進行を教育長にお願いします。

4. 議 事

（教育長） 議案第35号「令和6年度 県民の日学校ホリデーの実施」について、事務局、お願いします。

議案第35号「令和6年度 県民の日学校ホリデーの実施」について

（指導主事） 資料1の説明

令和6年度 県民の日学校ホリデーは、11月25日（月）を、知多半島5市5町がそろって、学校閉庁日とします。今年度と同様に、教職員は「勤務を要する日」としますが、日直の配置は不要とし、年休等を取りやすい日となるよう配慮します。

（教育長） 今の件でご質問等はございますか。

（教育長） ご意見・ご質問がないということで、採決に入ります。議案第35号「令和6年度 県民の日学校ホリデーの実施」について、原案のとおり採択することに賛成の方は、挙手をお願いします。

<全員挙手>

（教育長） 本案を承認可決することといたします。

(教育長) それでは議事を終了し、進行を教育部長にお願いします。

5. 報告事項

(教育部長) 続いて、報告事項に移ります。

(1) 令和5年 12 月議会一般質問の概要について

(教育部長) 一般質問で出された質問と答弁について説明

櫻井議員…マタニティから一貫した子育て支援・教育について

・学校に通うことのできない子どもへの支援:教育支援センター

・コミュニティー・スクールの進捗状況

・義務教育修了後の引きこもり対策

南 議員…環境問題について

・学校における環境教育、ボランティア

鈴木議員…スポーツで町を元気にについて

・スポーツによるまちづくり計画:「武豊町スポーツ推進計画」の策定

石原議員…CCNC プールたけとよを活用した健康増進について

とば議員…ふるさと納税を活用した返済不要の奨学金制度の設立について

(2) 小・中学校卒業式・入学式について

(指導主事) 資料2の説明 告辞・来賓祝辞・服装に関する事項の確認

(3) 年度末・年度始 各種行事の出席依頼等について

(指導主事) 資料3の説明 出席者の確認

① 小中学校卒業式(小 3/19, 中 3/6)

② 退職辞令伝達式(3/29)

③ 教職員発令通知・教委辞令伝達式(4/1)

④ 小中学校入学式(小 4/4, 中 4/5)

(4) 辞令伝達式等の日程について

(指導主事) 資料4について説明 出席者及び日程、会場の確認

新規採用者受け入れ式を次年度から行わない予定

(5) 令和5年度会計年度任用職員の採用について

(学校教育課 課長補佐) 資料5の説明

スクールアシスタント、特別支援員、生活支援員、図書整理員等を公募予定

(6) 令和5年度学校給食実施予定日について

(給食センター所長) 資料6の説明

(7) 学校給食週間、卒業お祝い給食について

(給食センター所長) 資料7の説明

【学校給食週間】 令和6年1月 24日(水)～30日(火)

【卒業お祝い給食】 2月28日(水)～3月4日(月)

(8) 学校の近況について

(指導主事) 各校の様子、不登校児童生徒数の推移、アレルギー対応児童生徒の現状
ラーケーションの取得状況、制服改定便り等

(9) 当面する行事予定について

(指導主事) 資料6について説明(12月～3月)

6. その他

(1) 町民会館より

- ・各種事業について資料当日配付

(2) スポーツ課より

- ・ゆめたろうスマイルマラソンについて

(3) 生涯学習課より

- ・二十歳のつどい、図書館の臨時休館（蔵書点検）について、田んぼの教育（餅つき）
について

(4) 学校教育課より

- ・令和6年度 定例教育委員会日程と開催場所について（修正）

(教育部長) それでは、教育委員さんからお気づきの点があればお願いします。

(教育委員)

- ・ 近隣市町の中学校で、生徒が起こした事件がテレビで大きく報道されています。その中で、学校が今後どう対応するのか、持ち物検査を行うこと等も話題となっていました。難しい判断がたくさんあると感じています。これ以外にも、奈良市の小学校では、いじめを受けた児童の自習ノートに対して、担任の先生が不適切な対応をしたという内容のニュースもありました。もしこういったことが武豊町で起こったら、どう対応をすればよいか、学校と子どもとの信頼関係をどのように構築すればよいか、考える日々が続いています。当たり前と思える常識であっても、人それぞれ少しずつ違って、思いの食い違いが起こることや、良かれと思ってとった行動が、人によっては別の受け取り方をされてしまうことの難しさを感じています。まずは考え方の基盤となる家庭における教育が大切ですが、現代社会では、その家庭にも様々な形態があり、対応の難しさに拍車をかけていると思います。学校の先生方が、そういった対応で潰れてしまうことがないように願っています。冬休みが近くなり、気持ちが浮ついてくる季節でもあります。子どもたちへの丁寧な指導をお願いします。

(教育委員)

- ・ 先日の愛知駅伝に出場した選手の保護者の方と、たまたまお話しする機会がありました。その中で、出場できたのは嬉しいが、残念ながらテレビに映ることはできなかったと言われました。せっかくの機会でありますので、たすきリレーの瞬間だけでも全チーム、全選手がテレビに映ることができればよいと思います。
- ・ ある情報番組で、ネグレクトの子ども話が紹介されていました。子どもが一人で家に残され、食べるものも数日に一回お金が渡されるだけの状況であったそうです。そして、それが発覚したのは子どもの親族からであり、学校は全くその状況を把握していなかったということで、とても残念に感じました。特にひとり親家庭では、親が仕事にかかりきりになってしまい、子どもに手が回らない状況になることが起こり得るでしょう。ヤングケアラーも問題となっていますが、こういった家庭の状況に、学校・地域がどれだけフォローできるのか、考える必要があらうかと思います。
- ・ 先ほどの委員の話と重なりますが、中学校の事件報道について、保護者会が終わった後の保護者インタビューの中に、学校の説明と子どもから聞いている内容とで、食い違いがあったという話がありました。捉え方の違いもあらうかと思いますので、食い違いそのものには、問題はないと思いますが、私が引っ掛かりを感じたのは、この件について、背景を知っている子どもが居たということです。そういった周囲の子ども達が、事件の起こる前に先生、保護者等の大人に、知っていることを伝えられていれば、もしかすると事件そのものを防ぐことができたかもしれません。以前からも申し上げていますが、インターネットを通じて、こういった子どもたちの小さなつづやきを拾い上げることができる仕組みを作ることが大切であると考えます。一方通行でよいので、先生に直接伝えるのとは別の、より多くの情報を収集できる仕組みがあればよいと思います。

(教育委員)

- ・ 何か事があった時に、いじめと感じるか、感じないか、それも人それぞれの感じ方次第であらうかと思います。本人にとってみれば些細なことであっても、相手には大きくマイナスに取り沙汰されることもあるでしょう。現代では、様々な場面で余裕がないことも影響しているのかと思います。逆に、ほんの少し人に優しくされた経験が、大きく人を変えることもあります。そういった関わりを大切にしたいものです。
- ・ インターネットが発達して、会議をオンラインで行うことが多くあります。海外の学生とつながってオンライン会議をする中で、世界もいろいろな所が近くなったと感じています。各国で様々な事情の違いがあるとは思いますが、インターネットを通じて繋がって話をする機会が増えることで、小さな違いからより大きなものに気づき、グローバルな視点をもつ大人が増えていくのではないかと考えます。

(教育部長) ありがとうございます。以上をもちまして定例教育委員会を閉じます。

(一同) ありがとうございました。

令和 年 月 日
署 名

.....

.....

.....

.....

.....

作成者.....神谷俊輔